

令和3年度 京都府公立高等学校入学者選抜

前期選抜学力検査

共通学力検査

数 学

解答上の注意

- 1 「始め」の指示があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題は、この冊子の中の1～4ページにあります。
- 3 答案用紙には、受付番号を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 答案用紙の答の欄に答えを記入しなさい。採点欄に記入してはいけません。
- 5 答えを記入するときは、それぞれの問題に示してある【答の番号】と、答案用紙の【答の番号】とが一致するように注意しなさい。
- 6 答えを記号で選ぶときは、答案用紙の答の欄の当てはまる記号を○で囲みなさい。答えを訂正するときは、もとの○をきれいに消すか、それに×をつけなさい。
- 7 答えを記述するときは、丁寧に書きなさい。
- 8 円周率は π としなさい。
- 9 答えの分数が約分できるときは、約分しなさい。
- 10 答えが $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、 $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい正の整数にしなさい。
- 11 答えの分母が $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、分母を有理化しなさい。
- 12 答えの書き方について、次の解答例を見て間違いのないようにしなさい。

解答例

1 次の計算をせよ。 ……答の番号【1】

$1 + 2 + 3$

2 1辺が3 cmの正方形の周りの長さを求めよ。

……………答の番号【2】

3 次の問い(1)・(2)に答えよ。

(1) 1けたの正の整数のうち、3の倍数を求めよ。

……………答の番号【3】

(2) 北と反対の方角として最も適当なものを、次の(ア)～(ウ)から1つ選べ。 ……答の番号【4】

(ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南

問題番号	答の番号	答の欄	採点欄	
1	【1】	6	[1]	
2	【2】	12 cm	[2]	
3	(1) 【3】	3, 6, 9	[3]	
	(2) 【4】	ア イ ウ	[4]	

共通学力検査	受付番号							得点		
数学		1	2	3	4	5	6			

1 次の問い(1)~(9)に答えよ。(18点)

(1) $(-2)^2 - (-6^2) \times \frac{2}{3}$ を計算せよ。 答の番号【1】

(2) $x - 2y - \frac{x - 9y}{5}$ を計算せよ。 答の番号【2】

(3) $(a + 5)(a - 3) - (a + 4)(a - 4)$ を計算せよ。 答の番号【3】

(4) y は x に反比例し、 $x = -9$ のとき $y = \frac{8}{3}$ である。 $x = 4$ のときの y の値を求めよ。 答の番号【4】

(5) 方程式 $2x + 3y - 5 = 4x + 5y - 21 = 10$ を解け。 答の番号【5】

(6) ある正多角形において、1つの外角の大きさの9倍が、1つの内角の大きさと等しいとき、この正多角形の辺の数を求めよ。 答の番号【6】

(7) 絶対値が $\sqrt{10}$ より小さい整数は全部で何個あるか求めよ。 答の番号【7】

(8) 二次方程式 $x^2 - 8x - 7 = 0$ を解け。 答の番号【8】

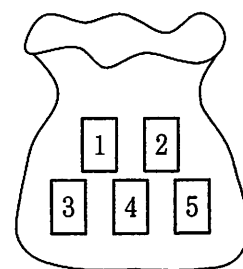
(9) 次の表は、バスケットボール部に所属している太郎さんが、ある週の月曜日から金曜日までの5日間、フリースローを毎日30本行ったときの、フリースローを決めた本数を記録したものである。この表のうち、ある曜日の記録が誤っていることがわかり、その記録を n 本に訂正すると、5日間の平均値と中央値がどちらもちょうど15本になった。このとき、記録が誤っていたのは何曜日か、下の(ア)~(オ)から1つ選べ。また、 n の値を求めよ。 答の番号【9】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
フリースローを決めた本数(本)	11	14	12	21	15

(ア) 月曜日 (イ) 火曜日 (ウ) 水曜日 (エ) 木曜日 (オ) 金曜日

【裏へつづく】

2 右の図のように、1, 2, 3, 4, 5の数が書かれたカードが1枚ずつ入っている袋がある。この袋からカードを1枚取り出し、それを袋にもどさずに、カードをもう1枚取り出す。最初に取り出したカードに書かれている数を a とし、袋の中に残った3枚のカードに書かれている数のうち最も小さい数を b とする。

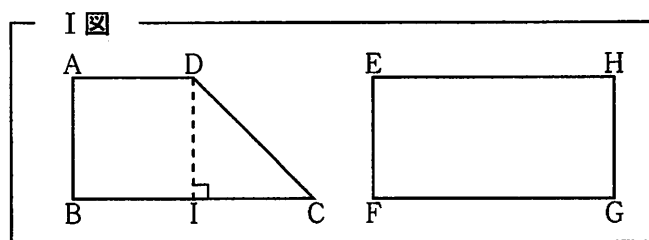


このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。ただし、袋に入っているどのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。(4点)

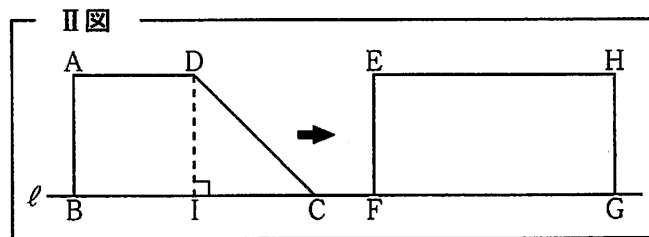
(1) $b = 3$ となる確率を求めよ。 答の番号【10】

(2) $10a + b$ の値が素数となる確率を求めよ。 答の番号【11】

3 右のI図のように、台形ABCDと長方形EFGHがある。台形ABCDは、1辺が8cmの正方形ABIDと、 $\angle CID = 90^\circ$ の直角二等辺三角形CDIに分けることができる。また、 $AB = EF$, $BC = FG$ である。



右のII図のように、台形ABCDと長方形EFGHを、4点B, C, F, Gがこの順に直線 ℓ 上にあるように置く。長方形EFGHを固定し、台形ABCDを直線 ℓ にそって矢印の方向に毎秒2cmの速さで平行移動させ、点Cが点Gと重なったときに停止させる。点Cが点Fと重なったときから x 秒後の、台形ABCDと長方形EFGHが重なった部分の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。



このとき、次の問い(1)~(3)に答えよ。ただし、台形ABCDと長方形EFGHは同じ平面上にあり、直線 ℓ に対して同じ側にあるものとする。(7点)

(1) $x = 3$ のときの y の値を求めよ。また、 $x = 5$ のときの y の値を求めよ。 答の番号【12】

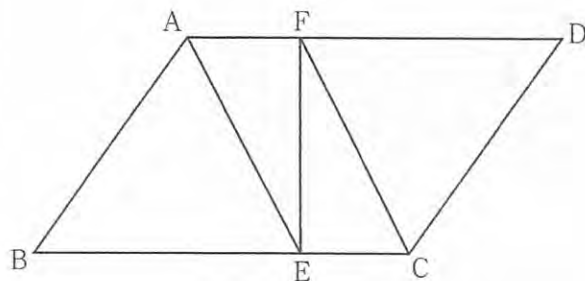
(2) 次の文章は、 x と y の関係について述べたものである。文章中の①・②に当てはまるものを、下の(ア)~(オ)からそれぞれ1つずつ選べ。 答の番号【13】

$0 \leq x \leq 4$ のとき、 y は①。また、 $4 \leq x \leq 8$ のとき、 y は②。

- (ア) x に比例する (イ) x に反比例する (ウ) x に比例しないが、 x の一次関数である
- (エ) x の2乗に比例する (オ) x の関数ではない

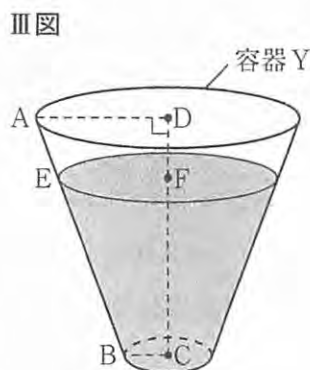
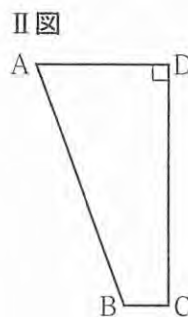
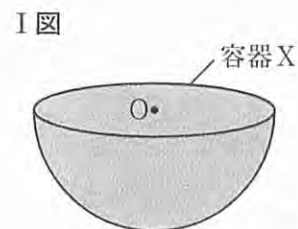
(3) x の値が2から3まで増加するときの y の増加量の6倍が、 x の値が3から a まで増加するときの y の増加量と等しくなる。このときの a の値を求めよ。 答の番号【14】

- 4 右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ があり、辺 BC 上に点 E を、 $BE : EC = 5 : 2$ となるようにとる。また、辺 AD 上に点 F を、 $\angle AEF = \angle CFE$ となるようにとる。このとき、次の問い (1)・(2) に答えよ。(6点)



- (1) 四角形 $AECF$ は平行四辺形であることを証明せよ。……………答の番号【15】
- (2) 線分 AC と線分 EF との交点を G 、直線 AE と直線 CD との交点を H とするとき、四角形 $CGEH$ と平行四辺形 $ABCD$ の面積の比を最も簡単な整数の比で表せ。……………答の番号【16】

- 5 点 O を中心とする球を、点 O を通る平面で切ることができる半球の形をした容器 X があり、右の I 図のように、切り口を水平に保って満水にしてある。この切り口を円 O とすると、円 O の周りの長さは 12π cm であった。また、右の II 図のように、 $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ があり、 $AD : BC = 3 : 1$ 、 $CD = 12$ cm、 $\angle ADC = 90^\circ$ である。台形 $ABCD$ を、直線 CD を回転の軸として 1 回転させてできる立体の形をした容器 Y があり、空の容器 Y を、 BC を半径とする円 C が底になるように水平な台の上に置く。右の III 図のように、容器 Y に、容器 X に入っている水を残らず注ぐと、容器の底から水面までの高さは 9 cm になった。III 図において、水面と線分 AB 、線分 CD との交点をそれぞれ E 、 F とする。



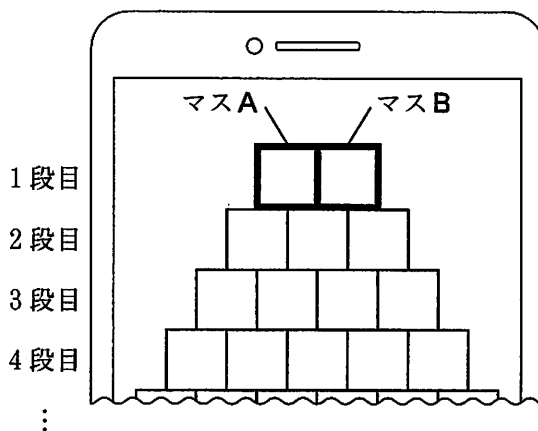
このとき、次の問い (1)~(3) に答えよ。ただし、容器 X と容器 Y の厚さは考えないものとする。(8点)

- (1) 円 O の半径を求めよ。また、I 図において、容器 X に入っている水の体積を求めよ。……………答の番号【17】
- (2) $AD : EF$ を最も簡単な整数の比で表せ。……………答の番号【18】
- (3) 容器 Y の容積を求めよ。……………答の番号【19】

【裏へつづく】

6 プログラミング教室で、規則的に数を表示するプログラムをつくった。右のI図は、スマートフォンでこのプログラムを実行すると、初めに表示される画面の一部を表している。上の段から順に1段目、2段目、3段目、…とし、1段目には2個、2段目には3個、3段目には4個、…というように、 n 段目には $(n+1)$ 個の正方形のマスが、左右対称となるように表示されている。1段目の左のマス进行マスA、1段目の右のマス进行マスBとする。マスAとマスBに数をそれぞれ入力すると、次の〈規則〉に従って、2段目以降のマスに数が表示される。

I 図

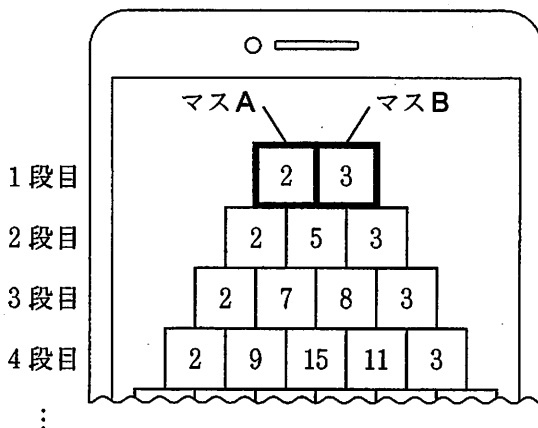


〈規則〉

- 2段目以降の左端のマスには、マスAに入力した数と同じ数が表示される。
- 2段目以降の右端のマスには、マスBに入力した数と同じ数が表示される。
- 同じ段の隣り合う2つのマスに表示されている数の和が、その両方が接している1つ下の段のマスに表示される。

右のII図のように、たとえば、マスAに2、マスBに3を入力すると、4段目の左から3番目のマスには、3段目の左から2番目のマスに表示されている7と、3段目の左から3番目のマスに表示されている8の和である15が表示される。

II 図



このとき、次の問い(1)~(3)に答えよ。ただし、すべてのマスにおいて、マスに表示された数字を画面上で確認することができるものとする。(7点)

- (1) マスAに3、マスBに4を入力すると、4段目の左から2番目のマスに表示される数を求めよ。
答の番号【20】
- (2) 3段目の左から2番目のマスに32、3段目の左から3番目のマスに-8が表示されているとき、マスAに入力した数と、マスBに入力した数をそれぞれ求めよ。
答の番号【21】
- (3) マスAに22、マスBに-2を入力したとき、 m 段目の左から m 番目のマスに表示されている数の2乗が、 $2m$ 段目の左から2番目のマスに表示されている数と一致した。このときの m の値をすべて求めよ。
答の番号【22】

共通学力検査 数学 答案用紙

問題番号	答の番号	答の欄	採点欄	
1	(1)	【1】	[1]	
	(2)	【2】	[2]	
	(3)	【3】	[3]	
	(4)	【4】	$y =$	[4]
	(5)	【5】	$x =$, $y =$	[6]
	(6)	【6】	本	[6]
	(7)	【7】	個	[7]
	(8)	【8】	$x =$	[8]
	(9)	【9】	ア イ ウ エ オ $n =$	[9]
2	(1)	【10】	[10]	
	(2)	【11】	[11]	
3	(1)	【12】 $x=3$ のとき $y =$ $x=5$ のとき $y =$	[12]	
	(2)	【13】 ① ア イ ウ エ オ ② ア イ ウ エ オ	[13]	
	(3)	【14】 $a =$	[14]	
4	(1)	【15】	[15]	
	(2)	【16】 四角形CGEH : 平行四辺形ABCD = :	[16]	
5	(1)	【17】 半径 cm 体積 cm ³	[17]	
	(2)	【18】 AD : EF = :	[18]	
	(3)	【19】 cm ³	[19]	
6	(1)	【20】	[20]	
	(2)	【21】 マスAに 入力した数 マスBに 入力した数	[21]	
	(3)	【22】 $m =$	[22]	

共通学力検査	受 付 番 号		得 点
数 学			

共通学力検査 数学 正答表

問題番号	答の番号	答の欄		備考欄							
					配点						
1	(1)	【1】	28		【1】	2					
	(2)	【2】	$\frac{4x-y}{5}$		【2】	2 <small>$\frac{4}{5}x - \frac{1}{5}y$ も可</small>					
	(3)	【3】	$2a+1$		【3】	2					
	(4)	【4】	$y =$	-6	【4】	2					
	(5)	【5】	$x =$	9	,	$y =$	-1	【5】	完全解答 2		
	(6)	【6】	20 本		【6】	2					
	(7)	【7】	7 個		【7】	2					
	(8)	【8】	$x = 4 \pm \sqrt{23}$		【8】	完全解答 2					
	(9)	【9】	①	n =	16	【9】	完全解答 2				
2	(1)	【10】	$\frac{1}{10}$		【10】	0.1 も可 2					
	(2)	【11】	$\frac{2}{5}$		【11】	0.4 も可 2					
3	(1)	【12】	<small>x=3 のとき</small> $y =$	18		<small>x=5 のとき</small> $y =$	48	【12】	(各1) 2		
	(2)	【13】	①	Ⓘ		②	Ⓣ	【13】	(各1) 2		
	(3)	【14】	$a = \frac{55}{8}$		【14】	6.875 も可 3					
4	(1)	【15】	<p>(例)</p> <p>四角形AECFで、 平行四辺形ABCDにおいてAD // BCであるから、 AF // EC① 錯角∠AEFと∠CFEが等しいから、 AE // FC② ①、②から、2組の向かいあう辺が、それぞれ平行であるから、 四角形AECFは平行四辺形である。</p>			【15】	3				
	(2)	【16】	四角形CGEH : 平行四辺形ABCD =		9	:	70	【16】	3		
5	(1)	【17】	半径	6	cm		体積	144π	cm ³	【17】	(1, 2) 3
	(2)	【18】	AD : EF =		6	:	5	【18】	2		
	(3)	【19】	256π		cm ³	【19】	3				
6	(1)	【20】	13		【20】	2					
	(2)	【21】	<small>マスAに 入力した数</small>	24		<small>マスBに 入力した数</small>	-16	【21】	完全解答 2		
	(3)	【22】	$m =$		5	,	30	【22】	完全解答, 順不同 3		

令和3年度 京都府公立高等学校入学者選抜

中期選抜学力検査

検査3 数 学

解答上の注意

- 1 「始め」の指示があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題は、この冊子の中の1～4ページにあります。
- 3 答案用紙には、受付番号を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 答案用紙の答の欄に答えを記入しなさい。採点欄に記入してはいけません。
- 5 答えを記入するときは、それぞれの問題に示してある【答の番号】と、答案用紙の【答の番号】とが一致するように注意しなさい。
- 6 答えを記号で選ぶときは、答案用紙の答の欄の当てはまる記号を○で囲みなさい。答えを訂正するときは、もとの○をきれいに消すか、それに×をつけなさい。
- 7 答えを記述するときは、丁寧に書きなさい。
- 8 円周率は π としなさい。
- 9 答えの分数が約分できるときは、約分しなさい。
- 10 答えが $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、 $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい正の整数にしなさい。
- 11 答えの分母が $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、分母を有理化しなさい。
- 12 答えの書き方について、次の解答例を見て間違いのないようにしなさい。

解答例

1 次の計算をせよ。……………答の番号【1】

$$1 + 2 + 3$$

2 1辺が3 cmの正方形の周りの長さを求めよ。

……………答の番号【2】

3 次の問い(1)・(2)に答えよ。

(1) 1けたの正の整数のうち、3の倍数を求めよ。

……………答の番号【3】

(2) 北と反対の方角として最も適当なものを、次の(ア)～(ウ)から1つ選べ。……答の番号【4】

(ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南

問題番号	答の番号	答の欄	採点欄	
1	【1】	6	【1】	
2	【2】	12 cm	【2】	
3	(1) 【3】	3, 6, 9	【3】	
	(2) 【4】	ア イ <u>ウ</u>	【4】	

検査	受付番号							得点
3		1	2	3	4	5	6	

1 次の問い(1)~(8)に答えよ。(16点)

(1) $(-4)^2 - 9 \div (-3)$ を計算せよ。 答の番号【1】

(2) $6x^2y \times \frac{2}{9}y \div 8xy^2$ を計算せよ。 答の番号【2】

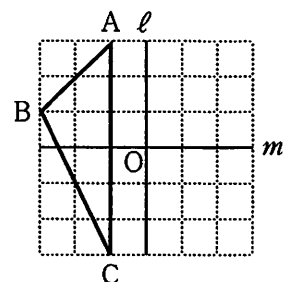
(3) $\frac{1}{\sqrt{8}} \times 4\sqrt{6} - \sqrt{27}$ を計算せよ。 答の番号【3】

(4) $x = \frac{1}{5}, y = -\frac{3}{4}$ のとき, $(7x - 3y) - (2x + 5y)$ の値を求めよ。 答の番号【4】

(5) 二次方程式 $(x + 1)^2 = 72$ を解け。 答の番号【5】

(6) 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について, x の値が2から6まで増加するときの変化の割合を求めよ。
..... 答の番号【6】

(7) 右の図のように, 方眼紙上に $\triangle ABC$ と2直線 l, m がある。3点A, B, Cは方眼紙の縦線と横線の交点上にあり, 直線 l は方眼紙の縦線と, 直線 m は方眼紙の横線とそれぞれ重なっている。2直線 l, m の交点をOとすると, $\triangle ABC$ を, 点Oを中心として点対称移動させた図形を答案用紙の方眼紙上にかけ。
..... 答の番号【7】



(8) 4枚の硬貨を同時に投げるとき, 表が3枚以上出る確率を求めよ。ただし, それぞれの硬貨の表裏の出方は, 同様に確からしいものとする。
..... 答の番号【8】

【裏へつづく】

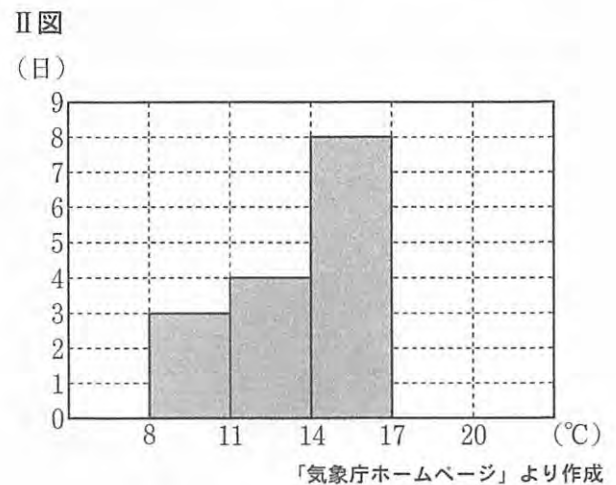
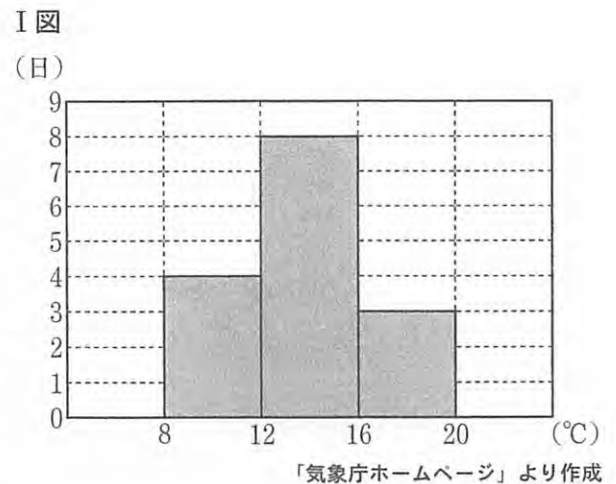
2 右のⅠ図は、2019年3月1日から15日間の一日ごとの京都市の最高気温について調べ、その結果をヒストグラムに表したものである。たとえば、Ⅰ図から、2019年3月1日から15日間のうち、京都市の最高気温が8℃以上12℃未満の日は4日あったことがわかる。

このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。(4点)

(1) Ⅰ図において、それぞれの階級にはいつている資料の個々の値が、どの値もすべてその階級の階級値であると考て、一日ごとの京都市の最高気温の、2019年3月1日から15日間の平均値を、小数第2位を四捨五入して求めよ。……………答の番号【9】

(2) 右のⅡ図は、2019年3月1日から15日間の一日ごとの京都市の最高気温について、Ⅰ図とは階級の幅を変えて表したヒストグラムである。Ⅰ図とⅡ図から考て、2019年3月1日から15日間のうち、京都市の最高気温が14℃以上16℃未満の日は何日あったか求めよ。

……………答の番号【10】

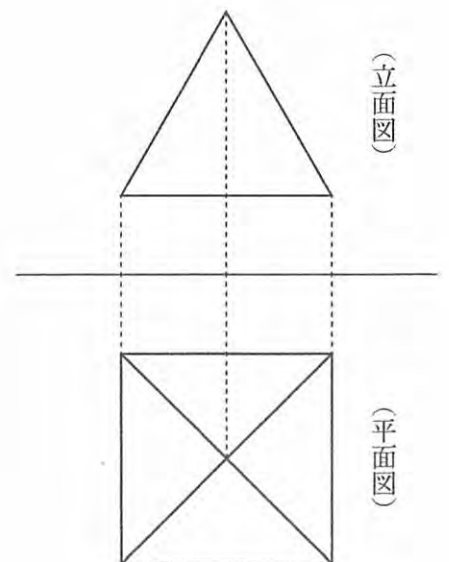


3 右の図のような、正四角錐^{すい}の投影図がある。この投影図において、立面図は1辺が6 cm、高さが $3\sqrt{3}$ cmの正三角形である。

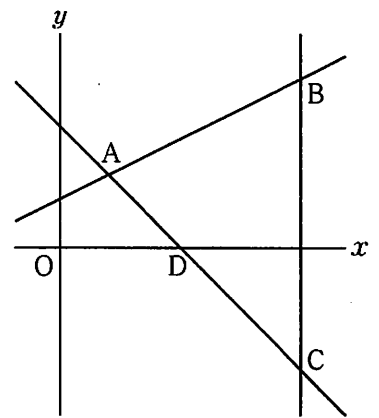
このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。(4点)

(1) この正四角錐の体積を求めよ。……………答の番号【11】

(2) この正四角錐の表面積を求めよ。……………答の番号【12】



- 4 右の図のように、直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ と直線 $y = -x + 5$ が点Aで交わっている。直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ 上に x 座標が10である点Bをとり、点Bを通り y 軸と平行な直線と直線 $y = -x + 5$ との交点をCとする。また、直線 $y = -x + 5$ と x 軸との交点をDとする。

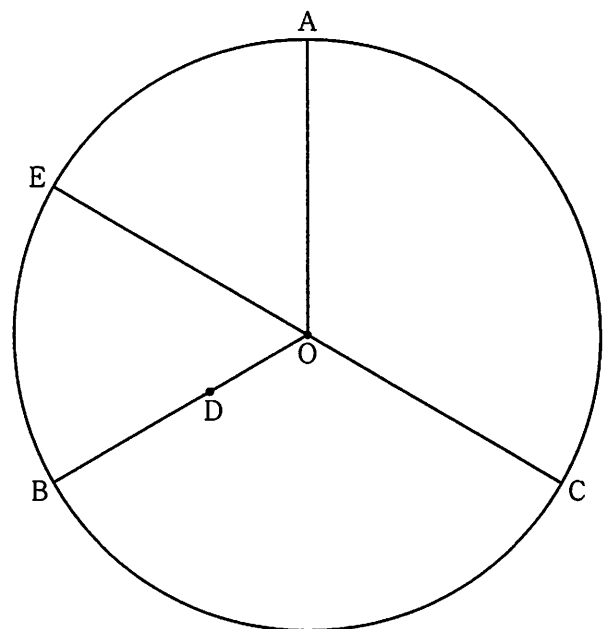


このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。(5点)

- (1) 2点B, Cの間の距離を求めよ。また、点Aと直線BCとの距離を求めよ。
答の番号【13】

- (2) 点Dを通り $\triangle ACB$ の面積を2等分する直線の式を求めよ。
答の番号【14】

- 5 右の図のように、円Oの周を3等分する点A, B, Cがある。線分OB上に点Dを、 $OD : DB = 5 : 8$ となるようにとる。また、円Oの周上に点Eを、線分CEが円Oの直径となるようにとる。点Eを含むおうぎ形OABの面積は $54\pi \text{ cm}^2$ である。



このとき、次の問い(1)~(3)に答えよ。(6点)

- (1) 点Eを含むおうぎ形OABの中心角の大きさを求めよ。
答の番号【15】

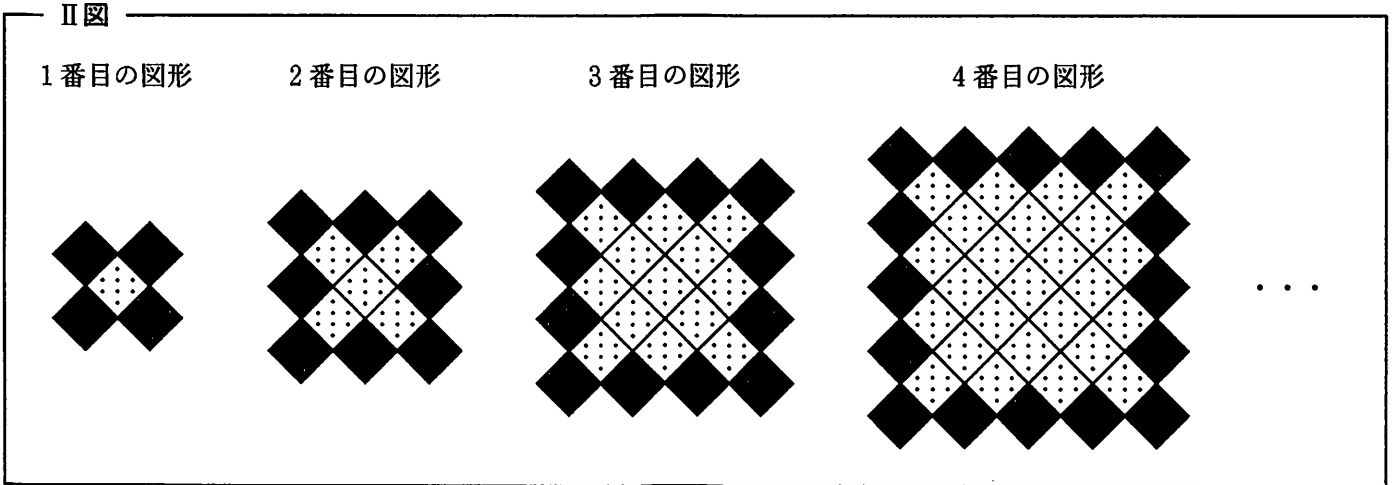
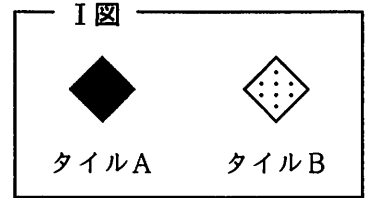
- (2) 円Oの半径を求めよ。
答の番号【16】

- (3) 線分ADと線分CEとの交点をFとすると、線分CFの長さを求めよ。
答の番号【17】

【裏へつづく】

6 右のI図のような、タイルAとタイルBが、それぞれたくさんある。タイルAとタイルBを、次のII図のように、すき間なく規則的に並べたものを、1番目の図形、2番目の図形、3番目の図形、…とする。

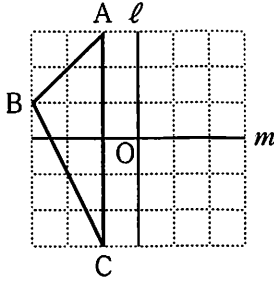
たとえば、2番目の図形において、タイルAは8枚、タイルBは5枚である。



このとき、次の問い(1)~(3)に答えよ。(5点)

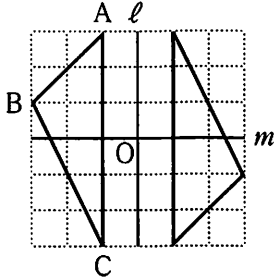
- (1) 5番目の図形について、タイルAの枚数を求めよ。 答の番号【18】
- (2) 9番目の図形について、タイルBの枚数を求めよ。 答の番号【19】
- (3) タイルAの枚数がタイルBの枚数よりちょうど1009枚少なくなるのは、何番目の図形か求めよ。
..... 答の番号【20】

検査 3 数学 答案用紙

問題番号	答の番号	答の欄	採点欄		
1	(1)	【1】	【1】		
	(2)	【2】	【2】		
	(3)	【3】	【3】		
	(4)	【4】	【4】		
	(5)	【5】	$x =$	【5】	
	(6)	【6】		【6】	
	(7)	【7】		【7】	
	(8)	【8】		【8】	
2	(1)	【9】	℃	【9】	
	(2)	【10】	日	【10】	
3	(1)	【11】	cm ³	【11】	
	(2)	【12】	cm ²	【12】	
4	(1)	【13】	2点B, Cの間の距離	点Aと直線BCとの距離	【13】
	(2)	【14】	$y =$		【14】
5	(1)	【15】	。	【15】	
	(2)	【16】	cm	【16】	
	(3)	【17】	cm	【17】	
6	(1)	【18】	枚	【18】	
	(2)	【19】	枚	【19】	
	(3)	【20】	番目の図形	【20】	

検査	受付番号		得点
3			

検査 3 数 学 正 答 表

問題番号	答の番号	答 の 欄		備考欄				
					配点			
1	(1)	【1】	19		【1】	2		
	(2)	【2】	$\frac{1}{6}x$		【2】	$\frac{x}{6}$ も可 2		
	(3)	【3】	$-\sqrt{3}$		【3】	2		
	(4)	【4】	7		【4】	2		
	(5)	【5】	$x =$	$-1 \pm 6\sqrt{2}$		【5】	完全解答 2	
	(6)	【6】	-4		【6】	2		
	(7)	【7】			【7】	2		
	(8)	【8】	$\frac{5}{16}$		【8】	2		
2	(1)	【9】	13.7	℃	【9】	2		
	(2)	【10】	5	日	【10】	2		
3	(1)	【11】	$36\sqrt{3}$	cm^3	【11】	2		
	(2)	【12】	108	cm^2	【12】	2		
4	(1)	【13】	2点B, Cの 間の距離	12	点Aと直線BC との距離	8	【13】	$\frac{3}{(1, 2)}$
	(2)	【14】	$y = \frac{23}{25}x - \frac{23}{5}$		【14】	2		
5	(1)	【15】	120		°	【15】	1	
	(2)	【16】	$9\sqrt{2}$		cm	【16】	2	
	(3)	【17】	$\frac{23\sqrt{2}}{2}$		cm	【17】	3	
6	(1)	【18】	20		枚	【18】	1	
	(2)	【19】	145		枚	【19】	2	
	(3)	【20】	24		番目の図形	【20】	2	